「シャロンの花」同窓会報第22号

平成30年3月1日発行

(2015/12/05 撮影)

＜平成30年度総会・懇親会のお知らせ＞

日時　6月2日(土)　総　会　午後2時～(受付1時30分～)
　　懇親会　午後3時～(受付2時30分～)
場所　三井ガーデンホテル千葉
　　千葉市中央区中央1丁目11-1　TEL043-224-1131
会費　7,000円(当日受付にてお支払いください。)

懇親会だけの出席も大歓迎です。恩師の先生方も多数ご出席いただいております。本年は昭和52卒高校第29回生の皆さんが幹事団を組んで取り組みますが、卒業生はどなたでも参加できますので、お誘い合わせの上ご来場ください。
お問合せ・お申込みは、5月15日までに同窓会事務局
(TEL043-306-6960)

(三井ガーデンホテル千葉)

千葉県立千葉東高等学校同窓会報「シャロンの花」22号です。
今後とも同窓生の皆様のご協力をお願いします。基金の振込にご協力をお願いします。
【ゆうちょの振替口座　00160-8-148932】

発行者　千葉県立千葉東高等学校同窓会 会長 山中 操
編集部　千葉県立千葉東高等学校同窓会 事務所 〒260-0855 千葉市中央区市場町2-15 渡辺ビル205

平成29年度　同窓会　総会の開催

＜総会＞

平成29年5月20日に三井ガーデンホテル千葉にて平成29年度の総会・懇親会が行われました。

内容につきましては、

1. 開会の辞、2. 会長挨拶、3. 名誉会長挨拶、4. 来賓紹介・挨拶、5. 本年度転退職・新任の先生及び新年度幹事紹介、6. 出席教職員（卒業生の本校職員を含む）の紹介、7. 議長選出、8. 議題、

(1) 第1号議案　平成28年度事業報告、
(2) 第2号議案　平成28年度決算報告・監査報告
(3) 第3号議案　平成29年度事業計画（案）、
(4) 第4号議案　平成29年度事業予算（案）、
(5) 第5号議案　役員の改選（案）

9. 閉会の辞

＜平成28年事業計画実施報告＞

1. 総会　平成28年5月21日（土）
オークラ千葉ホテル　参加200名
2. 同窓会報発行・平成29年3月1日
「シャロンの花」第21号発行
3. 母校教育活動の後援、学校行事参加活動
(1) 部活動、対外試合、発表会等参観・支援
(2) 海外留学引率者支援
(3) 卒業式、入学式、体育祭、東雲祭等行事参列・参観
(4) その他母校支援に該当する案件

＜平成29年度事業計画（案）＞

1. 総会　平成29年5月20日（土）
三井ガーデンホテル千葉
2. 同窓会報発行・平成30年3月1日
「シャロンの花」　第22号発行
3. 同窓会・恩師対外発表会等参加支援・顕彰活動
4. 同窓会維持基金、創立100周年祈念80周年記念事業基金等募金活動
5. 母校教育活動の後援、学校行事参加活動
(1) 部活動（関東大会以上出場等）支援
(2) 対外　発表会等参観・支援
(3) 進路学習支援
(4) 海外研修引率者支援
(5) 卒業式、入学式、体育祭、東雲祭等行事参列・参観等
(6) その他母校支援に該当する案件
6. 支部発足支援活動
7. その他目的達成に必要な事業
8. 役員会（原則隔月第三土曜日開催）

昨年度の事業報告・決算報告、今年度の事業案・予算案が審議されいずれも承認されました。

(2016/04/01～2017/03/31)　平成28年度　同窓会本会計

平成28年度千葉東高等学校同窓会決算書

損 益 計 算 書

	科目	金額
収入	平成28年度卒業生入会金(364名)	1,276,960
	平成28年度同窓会維持基金	484,870
	平成28年度同窓会周年基金	738,410
	シャロンの花第21号広告収入	50,000
	総会・懇親会支払差額	62,071
収入合計		2,612,311
支出	会議費	13,440
	通信費	30,456
	総会費	25,000
	外注工賃(シャロンの花第21号)	717,097
	祝金	100,000
	学校寄付金	531,990
	雑費	8,265
	荷造運賃	
	支払手数料	864
	支出合計	1,427,112
収支合計		1,185,199
その他収入	受取利息	503
	その他収入　合　計	503
剰余金		1,185,702

資 産 管 理 表

資産の部

科目	期首(2016/04/01)	期末(2017/03/31)
現金	16,566	16,566
預金1(本会計)	2,230,103	2,651,255
預金2(周年事業基金)	1,805,347	2,357,367
預金3(基金繰入金会計)	2,147,991	2,148,447
預金4(懇親会)	270,098	332,172
合計	6,470,105	7,505,807

仮払の部

科目	期首(2016/04/01)	期末(2017/03/31)
仮払金(懇親会幹事への預け金)		150,000
合計	0	150,000

期末-期首+仮払金	1,185,702

新役員一覧

役職	氏名	卒業年
会長	山中　操	昭和44年
副会長	石田　定雄	昭和39年
	中村　千枝子	昭和44年
	澤田　繁信	昭和46年
	小川　輝男	昭和50年
書記	小塚　興作	昭和34年
	市原　俊介	平成5年
会計	林　一己	昭和41年
	別府　健治	昭和50年
会計監査	古茶　義男	昭和42年
	石橋　康郎	昭和52年
事務局長	鈴木　英一	昭和46年
常任理事	戸塚　主税	昭和36年
	時田　拡央	昭和38年
	岩下　克世	昭和39年
	川島　利文	昭和42年
	山田　和雄	昭和46年
	小林　丈士	昭和47年
	渡邊　茂通	昭和47年
	高橋　清英	昭和50年
	上市　善章	昭和54年
	岩瀬　義行	昭和54年
	木内　一晴	昭和62年
名誉顧問	永江　栄	昭和21年
	井戸川　浩	昭和34年
顧問	小林　美代子	昭和21年
	石橋　康郎	昭和52年

平成29年度　懇親会

「ドド、ドドン、ドン」と、平成29年度の同窓会懇親会は、51年卒の同級生が率いる和太鼓集団の演奏で、200人ほどのご参加の皆様を出迎えてからスタートしました。

51年卒幹事による開会宣言、山中会長、渡部名誉会長（校長）、恩師水野先生からのご挨拶、恩師江口先生の高らかな乾杯のご発声のあと、懇談に入りました。

今回の懇親会の企画としては、高校時代の懐かしい写真をスライドとして上映し、文化祭のため撮影した映画を上映したあと、3年のクラスごとに壇上にあがり、恩師に花束を贈呈して集合写真を撮りました。気持ちだけは青春時代に戻っていました。

各テーブルで、懐かしい顔ぶれに話が盛り上がる中、次年度の開催に向け、52年卒の古畑さんに襷を手渡して、51年卒幹事による閉会宣言で懇親会はお開きとなりました。

懇親会終了後は二次会が開かれ、1・2年のクラスごとのテーブルで、さらに旧交を温めました。

（昭和51年卒　黒川　治喜）

（迎え太鼓）

（司会者）

（映画の上映）

（クラス写真）

同窓会会長　山中　操

同窓会会員の方々には、日頃同窓会活動に深いご理解を賜り感謝申し上げます。

今年は60年に1回という「つちのえ犬年」であり、非常に変化・改革の年とのことです。

学校は、県教育指定進学指導重点校として、①国立大学100名以上の現役合格②難関私立大学110名以上の現役合格③現役合格率70%以上とする進学目標値を揚げております。

年3回開かれた学校づくり委員会の議長として参加し、特に、学校関係者評価等の報告の中で、オープンスクール・東雲ネットさわやかミニトークのアンケートの中で、生徒・職員・保護者からの学校評価集計結果、昨年と今年の比較の中で「東高校に入って良かった。」「国際理解教育や国際交流が活発に行なわれている。」「生活態度や社会のルールを守ることが身についた。」等の回答が得られました。

特に、詳細説明を担当の諸先生から聞いていると、生徒の為に一生懸命努力していると感じることが出来ました。

今後も同窓会として、学校と共に、努力してまいる所存です。

（昭和44年卒　同窓会会長　山中　操）

同窓会名誉会長　渡部　徹（学校長）

千葉東高等学校同窓会の皆様におかれましては、日ごろから本校の教育活動に対して絶大なるご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

平成２９年４月に着任以来、創立７８年の伝統を誇る本校の校長として日々気持ちを引き締めて勤務しております。

おかげさまで平成２９年度の諸活動につきましては、順調に進みました。

千葉県教委指定の進学指導重点校として、千葉大学をはじめとする各大学との連携講座や理数教育の充実、米豪海外派遣や留学生受入などの多彩な国際理解教育の展開やユネスコスクールとしての活動等を通じて、生徒自らが気づき成長する機会を充実させ、その一つ一つが確実に進学実績の充実に繋がっております。

一方でついに７０００名超の来場者を数えた東雲祭や山岳部・陸上競技部のインタハイ出場、吹奏楽部・マンドリン楽部・音楽部の定期演奏会等の盛況ぶりは、諸先輩方が長年にわたり築きあげた、何事にも一生懸命に全力で取り組む「東高魂」に裏付けられたものと確信しております。

今後も引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年度は通信制記念碑が寄贈され、衛生看護科の石碑とともにセミナーハウス横に設置されました。後期始業式で、高い志を持ち母校で学んだ諸先輩の足跡を常に意識し、母校の名の下でさらに飛躍するよう報告いたしました。重ねてお礼申し上げます。

（学校長　渡部　徹）

中庭に桜の植樹

2018年12月10日東高校の中庭に桜の木を2本植樹しました。

通信教育部の碑

本校の同窓会、OB会ならびに学校のご理解により、通信記念碑が完成しました。平成29年9月には除幕式も執り行った。各般のご協力ありがとうございます。

半世紀にわたる高校通信教育の歴史の中では様々な出来事がありました。沿革やあゆみ、記録等につきましては、創立～50、60、70周年記念誌に詳しく記載されているのでご覧いただくとして、私の思い出に残るエピソードなどをいくつか紹介します。

＜雑草論争＞

現在　千葉大宮高校の生徒会機関紙に使われている雑草の字句、元は坂田貞司氏の詩からきている。（わたしたちは雑草だ・・いや雑草でない・・心のありようを言っているのだ・・etc）に談論風発、生徒間で大いに盛り上がったことも懐かしい。

＜修学旅行で雨宿り＞

全日制、通信制と合同で関西方面へ行った。宇治の平等院（10円硬貨の裏）の見学中急に雨、傘を取り出し隣の女生徒に声をかけ、高い脚柱の下へと雨宿りをした。その夜担任の先生に呼ばれ「若い生徒に影響するから余り仲良くしないで！」ハイ、すみません。と率直に謝った。そんな時代だった。夜半宿で生徒のマクラ投げを見た。優秀な生徒が集まる千葉東高でもそうゆうことするんだ！と妙に安心感を覚えた。

＜夏期スクーリング＞

学習、学校、生徒間交流に効果を発揮したと思う。先生と生徒が同じ釜の飯を食べ、行事等を通じてよく知り合えた。すべてが楽しい思い出として残っている。

（写真は昭和35年8月 君津の合同学習会）

＜学習会＞

山川達二先生を迎えて野外学習会でのこと、香取市の佐原公園（諏訪神社）に高さ8mの伊能忠敬の銅像がある。台石に「仰瞻斗象備畫山川」

（大正8年漢学者塩谷時敏）とある。石田君これなんて読むかね？ハイ山川しか読めないです！　破顔一笑、よく説明してくれた。赤顔の至りであった。佐原に行くとよく思い出す。

＜一以貫之＞

論語では一は仁を、仁とはまこと、思いやりをさすとある。信念を持ってやり遂げるようとした若き日の夢、一木一草　少しでも自分と社会のためにと努めたが、いまだ果たしていない現状である。

（昭39年卒 同窓会副会長　石田 定雄）

※「仰瞻斗象俯畫山川」について

（仰いでは斗象をみ、ふしては山川を書く）意味は「天体の観測と歩測を行って、りっぱな地図をつくった」ということ。

（昭和37年夏 御殿場合宿スクーリング中央青年の家）

衛生看護科記念碑と衛生看護科の歴史

私は、昭和41年4月に千葉東高等学校衛生看護科１回生として入学致しました。

衛生看護科は、3年間で高等学校の資格と准看護師の資格がとれるコースでした。
3年間の学校生活において高校の普通科の授業と共に医学、看護の勉強をし病院実習の授業もありました。

卒業後は、正看護師の資格をとるために専門学校大学に進学するか、第1回生のクラスメート30名の中には、准看護師として県内の病院に就職した友人数名がおりました。

衛生看護科は、昭和41年4月に開設され、昭和61年3月に廃止されましたが、第1回生から第18回生までで、860名の卒業生がおります。
昭和59年に衛生看護科が若葉看護高等学校として独立し千葉東高等学校から去って行きました。
科は異なりましたが看護科の生徒たちは積極的に生徒会運営や部活動に参加し、この間の千葉東高校の発展に大きく貢献しました。

それだけに分離問題に直面した看護科の在校生の心情は複雑でした。教師と生徒は集会やクラス討議を重ね千葉東高等学校入学の看護科生徒は卒業まで困難を承知の上で千葉東高校の課外活動を共にするという決意をし、部員は幕張から千葉東高校に駆けつけて普通課と喜び悲しみを共にしました。こうして昭和61年3月最後の看護科生が卒業式に臨み、千葉東高校卒業生として巣立って行きました。

衛生看護科記念碑は、彼女たちが去るに当って玄関前の植込みに校章の月桂樹と看護のシンボルであるランプのマークを組み合わせた小さな記念碑として残されました。

現在は、平成29年9月に通信記念碑の隣に移設され校門より入った通学路に設置されています。
衛生看護科卒業生は、医学、看護、介護等々の道にすすまれ現在でも現役で、それぞれ皆様頑張ってご活躍されております。

（昭和44年卒　同窓会副会長　中村　千枝子）

～歩み出した個性～東雲祭参加報告～

東雲祭は7月1日（土）と2日（日）に開催された。どちらも開場15分程前には既に長蛇の列。体育館での3年生ミュージカルの整理券配布は争奪戦激しく、廊下での順番待ちも激化する一方。東高の代名詞として定着するのは嬉しいが、ご高齢の方などへの重い負担が悩ましいところ。

今回の東雲祭では、3年生の各クラスがそれまでにない斬新なアイデアで個性を打ち出したことが特筆される。「アナと雪の女王」では変なトナカイが登場して観衆を笑わせる。「レ・ミゼラブル」ではファンティーヌが最期に「夢やぶれて」をアカペラで歌う。「アイーダ」では副題「シャルク博物館　古代エジプト展」と銘打ち、展示された銅像が突然歌い出すサプライズ演出。「美女と野獣」では悪役ガストンがバイオリンを披露し、野獣が先頃公開された映画で書き下ろされた「ひそかな夢」を歌う。「ライオンキング」では幼い頃の主人公シンバの演技が秀逸。見逃した他の４クラスも同様の勢いで個性を打ち出していたのではないかと思われる。これはひとえに、基礎固めを終え、各自の個性を活用して新たに進化するフェーズに入ったことへの表れではないか。

理科系の各部では、教科書を超えたレベルの研究発表やテレビ番組顔負けの演示実験も、想定通りに行かずしどろもどろする微笑ましい姿もある。パフォーマンスではダンス同好会のレベルアップが目覚ましい。そんな彼らを見て分かるのは、現在を越えて高みを目指す真摯な姿勢である。

東雲祭はその特有の伝統を既に形成しており、今は自分たちの持つ個性で差別化を図る段階。同じ演目でも毎年、クラスにより異なる。今度見に行く時は、どんな個性に出会うのだろうか。

（平成5年卒　同窓会書記　市原俊介）

～音楽部「シャロン一家物語」～

今回の音楽部の定演のテーマは「家族」。
第１部はクラシック中心で、殆どが無伴奏。男子が少なく心もとなさが否めないが、家族的に補い合い、東高らしい格調高い響きを醸し出した。
第２部は劇「サウンド・オブ・ミュージック」。原作がトラップ一家の物語であり、複雑な家族が故の喜びや確執、問題解決といった様々なドラマを、幾つもの劇中歌を通し、また家族の表情を打ち出す確かな演技で、ありありと描いた。
第３部はテーマ「家族」、結婚、親の恩、命への感謝、と様々な家族の思いを歌で綴り、「家族になろうよ」で締めくくる。

実はこの定演全体に、更には彼らの部活生活全体に、「家族」の伏線が張られていたのではなかろうか。日々共に過ごす時間は家族のようで、困れば助け合い補い合う。帰宅が遅い多忙な生活では、各自の家族の理解と協力が不可欠。そんな生活に別れを告げる３年生は、各自の家とこの音楽部と２つの家族から巣立つ、と言うべきか。
この家族、「シャロン一家物語」と呼ぼう。

（平成5年卒　同窓会書記　市原俊介）

～吹奏楽部「革新と響和」～

開演前および休憩時間でのパートアンサンブルがすっかり定着した吹奏楽部の定演。第１部がクラシカル、第２部が劇「サウンド・オブ・ミュージック」を含めたステージ、第３部がビッグバンドを含めたジャズ・ポップスのステージ、と長年と同じ構成だが、今回は校歌が最初にファンファーレ風に、終盤にスイングジャズ風に演奏され華を添えた。年々演奏がレベルアップして、観客を楽しませる機軸が常に追加され続けている。

吹奏楽部は今回テーマ「革新と響和」を掲げ、地域のコンサートでの音楽部との共演など、未経験に数々挑戦したという。当然明確な答えのない手探りがあり、完璧に到達する以前に、完璧といえる基準さえ分からない状態。だがこの彼らの代だけの特別な響きを生んだのは確かだ。

この定演で部活生活は終わっても、その創り上げた音楽は終わらない。いや、誰にも忘れられないことを願うのだ。そのため彼らは「革新と響和」を最後まで追求してきたのだ。

（平成5年卒　同窓会書記　市原俊介）

～マンドリン楽部「進化し葛藤する伝統」～

音楽系の３つの部で最も古く、部員数も多いマンドリン楽部は、頑なまでに伝統を重んじる。第１部がクラシカル、第２部がギターアンサンブル、第３部が劇を伴うポップス、第４部が伝承曲「ひき潮」を含めたポップス等というステージ構成は変わらず、卒業生も編曲等で多数関わる。第３部の劇は「眠れる森の美女」だった。

だがその中で今回、随所にこの代らしさや進化が入ったことは確か。「ひき潮」で演奏しながら体を揺らす演出を初めて見た。また演奏中のアイコンタクトも、これまで以上に濃密に見えた。
指揮者いわく、この代は稀に見るトラブルが多発したそうだ。具体的には知らないが、現時点が故に重く受け止めるのかもしれないし、自ら志願して指揮者になったが故の葛藤もあっただろう。だがその分、この定演の実現を奇跡と受け止め、喜びや感慨も大きかったことは確かだろう。

長い伝統の中で人が替わり、進化を加え、葛藤しつつ高みを目指す。それがこの定演なのだ。

（平成5年卒　同窓会書記　市原俊介）

国際交流米国派遣報告

2017年3月16日~3月27日、国語科村上真理子教諭と、男子4名女子12名の計16名を引率しました。

ＮＹに3日間、ミシガン州のクラークストンに７日間滞在し、クラークストンでは中学と高校で、日本の昔話、食べ物、縁日や音楽などの日本文化をプレゼンテーションし、クラークストン生と交流しました。日本の年中行事として七夕を紹介している時に、現地の教育委員会の方に見に来ていただき、一緒に短冊に願い事を書きました。その後、私たちを “Global contributors” として彼のTwitterで紹介していただきました。私自身本校に赴任して二度目の米国引率でしたが、この研修を経験した生徒たちが、これをきっかけとして国際交流の継続に貢献していくであろうことを確信しています。

最後の日、空港に向かうバスに乗る前、生徒とホストファミリーは別れを惜しんでお互い涙を流しながらハグしていたり、バスに乗る直前まで話をしていたり、とても濃密な時間を過ごしていたことが分かる瞬間でした。

しかし、これは別れの時ではなく、彼らにとっての「はじまり」なのだということを帰ってきてから感じています。日本に戻ってきてから毎日かかさずLINEでやりとりをしているという話を聞いたり、前回引率したときの生徒が大学生になり、今度は1人でその時のホストファミリーに会いにミシガンに行った話を聞いたりすると、この米国研修は、生徒にとっての国際交流のはじまりであり、交流が続いていくための大事なものであるということが分かります。このような交流を続けていく上で、同窓会より多大なる御芳志を賜り、深く感謝申し上げます。今後もこの国際交流が続き、生徒たちがGlobal contributorsとして世界にはばたくことを願い、そのサポートをしていきます。（引率教諭 ）

国際交流豪州派遣報告

平成28年度豪州短期研修報告

平成28年度豪州短期研修は3月16日（木）夜に羽田を出発、3月25日（土）早朝に羽田帰着、という日程で行われました。私個人の印象ですが、オーストラリアは英連邦に属するせいか、彼らの話す英語や習慣がやはりどこか英国的な感じがする一方、それとは対照的に気候や風土が大陸的(米国的)で興味深いな、と思いました。この夏(日本とは季節が逆)はあいにく雨が多いとのことで、毎日どこかしらの時間に小雨又は雷雨にみまわれたのですが、雨の降り方はもちろん、雷の音でさえも日本とは違うダイナミックさがありました。同じ英語圏でも英・米・豪それぞれ違いがあるのを体験できるのは、この仕事をさせていただけるからだと思いました。

この豪州短期研修プログラムでは生徒達は現地のコーディネーターの紹介するホストファミリー宅に滞在し、そこからパシフィック・ヒルズ・クリスチャン・ハイスクールに通うという形式でした。学校では午前中は現地コーディネーター紹介のネイティブの教員による英語研修でしたが、本校生徒１人１人にパシフィック・ヒルズの生徒がそれぞれバディとして決められていて、午前の語学研修中にモーニングティー・ブレイクでしばし交流し、午後のランチタイムからはそのバディと過ごしていました。この研修先の高校は落ち着いた雰囲気のカトリック系私立小中高一貫校で、生徒達もきちんと制服を着用し、言葉遣いも人柄も良い子達という印象でした。私は東高の卒業生ですが、数十年前の高校時代にはオーストラリアからの留学生が１年間来ており、彼女もこんな感じだったかな、と少し懐かしく思いました。

今年も生徒達は日本文化についてのプレゼン発表をしましたが、事前研修では多少不安があった部分も発表当日ではなんとかこなしてしまう点はやはり東高生だな、と感心しました。一週間という短い研修期間でしたが生徒達は有意義に過ごしていたと思います。小さなトラブルはいくつかありましたが、何事も経験してみなければわからないこと。そういったこと全てが彼らにとって糧になっていくことを期待しています。

（引率教諭
北郷真理子）

進路指導について

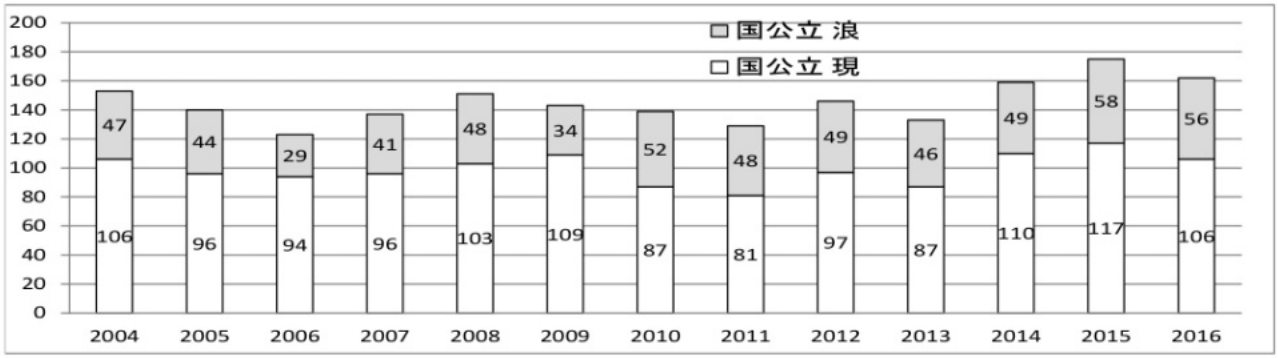
「進学指導重点校」指定から現在に至るまでの軌跡

進路指導主事　倉内博幸

1．進路実績の推移について

本校が県教委指定の「進学指導重点校」としてスタートした平成 16 年度から現在に至るまでを、概略ではありますが、一覧にしてみましたのでご覧ください。

現役受験生の所属年度			2004 H16	2005 H17	2006 H18	2007 H19	2008 H20	2009 H21	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28
国公立		現	106	96	94	96	103	109	87	81	97	87	110	117	106
		浪	47	44	29	41	48	34	52	48	49	46	49	58	56
		計	153	140	123	137	151	143	139	129	146	133	159	175	162
国公立（一部抜粋）	東京	現	2	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	1
		浪	0	0	0	3	1	1	0	1	2	2	1	0	3
		計	2	1	0	4	1	1	2	1	2	2	1	1	4
	京都	現	0	0	1	0	0	4	0	1	1	2	1	1	0
		浪	0	1	0	0	1	0	1	3	1	2	1	1	0
		計	0	1	1	0	1	4	1	4	2	4	2	2	0
	東北	現	1	5	1	3	4	10	4	1	3	3	9	6	5
		浪	1	5	1	0	2	2	5	1	5	3	7	6	5
		計	2	10	2	3	6	12	9	2	8	6	16	12	10
	一橋	現	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	3	1	4
		浪	0	0	0	1	1	2	3	0	1	0	1	0	1
		計	0	0	0	1	1	4	3	0	1	2	4	1	5
	東工	現	3	3	1	2	1	2	3	2	1	3	2	4	3
		浪	1	4	1	2	3	1	0	2	1	1	1	0	5
		計	4	7	2	4	4	3	3	4	2	4	3	4	8
	筑波	現	4	5	11	8	8	7	3	8	5	5	6	7	10
		浪	4	5	0	0	1	2	2	2	6	1	3	0	3
		計	8	10	11	8	9	9	5	10	11	6	9	7	13
	千葉	現	46	36	49	38	48	36	26	35	45	32	46	45	48
		浪	18	7	6	11	13	15	8	14	13	8	12	17	13
		計	64	43	55	49	61	51	34	49	58	40	58	62	61
上記国立合計			80	72	71	69	83	84	57	70	84	64	93	89	101
私立（一部抜粋）	早稲田	現	28	35	27	31	51	31	34	25	34	28	35	48	54
		浪	42	27	18	17	24	29	24	25	29	11	18	17	21
		計	70	62	45	48	75	60	58	50	63	39	53	65	75
	慶応	現	12	16	12	4	20	9	17	4	20	13	11	15	17
		浪	14	10	4	8	14	7	10	12	13	10	11	13	16
		計	26	26	16	12	34	16	27	16	33	23	22	28	33
早慶合計			96	88	61	60	109	76	85	66	96	62	75	93	108



2．東高何でもランキング（今年度）

東高　何でもランキング

①難関大合格者「10年で伸びた」ベスト500校
国立大　全国20位
私立大　関東・甲信越地区11位
②国公立大医学部に強い高校（地域別）
関東地区53位
③国公私立　全82医学部
全国152位
④文武両道ランキング
全国92位
⑤「大学合格力」高校ランキング（都道府県別）
千葉県4位

3．東高進路指導室の今

三上浩司前校長教育功労賞記念祝賀会

平成29年2月10日東天紅スカイウインドウにて、三上浩司前校長の教育功労者表彰受賞記念祝賀会が開催されました。

同窓会から山中会長、澤田副会長、鈴木事務局長が参加しました。

教育功労賞とは、地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった者等に対し、その功績をたたえ授与される賞です。

三上前校長の長年の教育に対する功績が認められました。

本同窓会副会長の小川輝男先生（前市川東高校長）、同じく常任理事の高橋清英先生（前柏南高校長）も同時に教育功労者表彰を受けられました。

おめでとうございます。

三上浩司校長先生　教育功労者表彰記念祝賀会　平成29年2月10日　千葉スカイウインドウズ東天紅

平成29年度野球部OB会通信

野球部OB会　平成29年度　報告

・新年会　平成29年1月21日(土) 18:00～

＜京成ホテル・ミラマーレにて開催＞

新年会は藤代会長の他、OB16名、飯生監督、畠山部長、古川保護者会会長、藤井保護者会副会長の21名が出席して開催されました。

藤代会長、飯生監督、古川保護者会会長の挨拶のあと、関先輩(S37卒)の乾杯で和やかに懇談しました。

会の終わりに千代先輩(S38卒)の締めの挨拶・一本締めで閉会しました。

固苦しい集まりではありませんので、是非多くのOBの方が出席していただければと思っています。

また、今回は出席いただけませんでしたが、竹内先輩(S　卒)から特別に現役の部員へ寄附ということで、藤代会長から飯生監督に贈られました。

・総会　平成29年6月3日(土) 18:00～

＜京成ホテル・ミラマーレにて開催＞

総会には藤代会長のほか代議員20名が出席して開催されました。昨年度の事業報告・決算報告、今年度の事業案・予算案・役員改選について審議され、いずれも承認されました。

今回の役員改選ではおおかたの役員が留任となりましたが、名誉会長・宮川忠志先輩(S39卒)、副会長兼副理事長・安西和夫君(H4卒)、副会長・池田哲也君(H5卒)、理事・深谷幸夫君(H4卒)が新たに選出されました。若い世代の方が就任され、益々OB会の活動が活発になることを期待しますし、近い年代のOBの方には是非ご協力をお願いいたします。

総会に引き続いて開催された懇親会には飯生監督、畠山部長、保護者会から古川会長、藤井副会長にご臨席いただき、藤代会長(S45卒)のあいさつから始まり、飯生監督、保護者会・古川会長から挨拶をいただき、関先輩(S37卒)の乾杯の後、和やかに歓談し、千代先輩(S38卒)の挨拶、古川君(H24卒・市原緑高校監督)の一本締めで終了しました。

・第39回千葉県高校野球OB野球大会

今年度のOB野球大会・1回戦は7月30日(日)に成東高校のグラウンドで木更津高校と対戦しました。今回は卒業したばかりの高羽君・中村君・松川君の他、20名の参加があり、若い世代が集まってくれましたので昨年度に続き、1回戦突破が期待されましたが、初回に守りのミスなどもあり5点を先制され、苦しい展開に。それでも中盤に池田投手(H5卒)の好投があり、橋口君(H26卒)タイムリーに相手のミスもあり一度は8-7と逆転しましたが終盤に再び守備の乱れから8-10で敗戦となりました。次回もまた若い世代の参加をお願いします。

（昭和51年卒　高橋敏行）

千葉東高サッカー部創立50周年記念祝賀会

1966年に同好会として設立されたサッカー部は2015年に満50年を迎え、第50期生が現在3年生となりました。OB会も3月に彼ら卒業生の入会によって設立50年となります。これを記念して2017年11月11日に京成ホテルミラマーレにおいて祝賀会を開催しました。会は第１期生以下80余名の参加者で盛大に行われました。何よりも、同好会創立の折から顧問としてお世話になった青山克先生に駆けつけて頂いたことが私たちの大いなる喜びでした。

歴史をひもとけば、1971年、同好会4・5・6期生が高校総体県大会で準優勝し、優勝した習志野高校とともに選手権予選の東関東大会に出場しました(当時の選手権は選抜大会で、まだ1県1校ではなく、地域予選がありました)。

この実績が認められ、72年に正規の部活動に格上げされました(ちなみに習志野高校はこの全国選手権大会で優勝しています)。

この間、OBには中学校や高校の教員となってサッカー部顧問として指導者の道に進んだり－とりわけ市立船橋高校を強豪校に育て上げた布啓一郎氏(11期、現岡山ファジアーノコーチ)と石渡靖之氏(10期、現船橋市総合教育センター所長)の二人は名高いですー、千葉県サッカー協会常務理事の河瀬淳氏(12期、現千葉市役所オリパラ担当部長)などを始め、現在も仕事としてサッカーに携わる人材もいます。そしてOBの多くが、社会人リーグに所属するなどまだまだ現役プレーヤーを楽しんでいます

創設期の苦労と実績の上に現在のサッカー部があることを再認識できたひとときでした。

最後になりましたが、青山先生にこれまでのお礼を申し上げるとともに、卒寿を過ぎてなおこれからもご健康を維持され、私たちに苦言を呈していただく存在であっていただきたいと願い、報告を閉じます。

(昭和50年卒　高橋清英(サッカー部 7期))

アパート・マンションお部屋探しは
アパマンショップ
お部屋探しはおまかせ下さい!!
アパート・マンションのお部屋探しから賃貸管理、土地活用まで
不動産に関することをトータルサポート!!
聞くだけ査定
千葉不動産情報ナビ
株式会社高品ハウジング
043-232-0006
FAX 043-232-0696
今すぐ検索

田沼 行政相談所
・行政相談(市政・国政)
・力仕事
・その他、お困り事
所長 田沼 隆志
(平成6年卒)
〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-6-1
京京成稲毛ビル2階
TEL 043-253-9610 FAX 043-253-7255

JR京葉線 蘇我駅東口前
不動産のことならおまかせ！！
不動産の売買・仲介
賃貸借・総合管理
ご相談ください!!
おかげ様で創業53年
堤 清司(昭和53年卒)
三幸商事株式会社
サンコーサンコー
〒260-0842
[TEL] 043-263-3535
FAX 043(265)4488
千葉市中央区南町2-17-11
http://www.sanko-shouji.co.jp

書のグループ漕展2017開かれる

漕展2017が10月17日～22日まで、こみなと稲毛ギャラリーにおいて、7名の参加で開催された。
漢字・かな・漢字かな交り書、刻字等、多分野にわたり一人4、5点の作品が展示され来場された方々の目を楽しませてくれた。
お蔭様で本年も盛況のうちに終了した。

（昭41年卒 林 一己）

写真　上　（須田　中村　石井　白井）
　　下　（湯浅　林(一)　林(秀)）

東雲会ゴルフ会コンペ

昨年7月17日に山武グリーンＣＣで、東雲会ゴルフコンペが開催されました。久しぶりに再会した同窓生や初めてお会いする先輩とのラウンドとなりましたが、当時の学校生活や先生方の思い出話をしながら、楽しくプレーすることができました。
また、参加賞が採りたて野菜や果物の詰め合わせで、家族に喜ばれました。皆さんも参加してみませんか！

（昭和51年卒　大木正人）

ホームページご案内

（千葉東高校同窓会HP）

（千葉東高校HP）

ギャレックスチバ株式会社
代表取締役　澤田繁信(昭46年卒)
千葉市中央区今井3-1-9
[TEL] 043-261-4528
[FAX] 043-265-5446
[mail]info@galaxchiba.jp

オリジナルマーキングは当社へ！！

＜同窓会からのお知らせ＞
・基金の支払の方法について【ゆうちょの振替口座　00160-8-148932】
コンビニで支払いができる振込用紙をセットしました。金額は固定(4,000円)になりますが、郵便局でもコンビニでも同窓会への寄付金の支払いができます。同窓会の維持の為に皆様のご協力をよろしくお願いします。固定金額以外は、郵貯の振込用紙に記入して振込をお願いします。
（同窓会活動維持基金 1口 2,000円　創立100周年祈念80周年記念事業基金 1口 2,000円）

＜編集後記＞
昨年は何かと千葉が話題になるニュースがありました。平成29年10月13日の官報にて、文化財保護法の規定により加曽利貝塚の特別史跡指定が告示され、また、地球の歴史で約77万～12万6千年前の年代が「チバニアン」（千葉時代）と命名される見通しです。
東京オリンピックではフェンシング、レスリング、テコンドーの競技が幕張メッセで行なわれることになり、一宮町の釣ケ崎海岸ではサーフィンの競技会場として承認されました。

（編集委員）